



発行所 秋田魁新報社  
秋田市山王臨海町1番1号  
〒010-8601  
©秋田魁新報社 2012年

# 号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、当社ホームページをご覧ください。

# 野田首相代表再選

## 民主党代表選

# 来月1日にも内閣改造



民主党は21日午後、臨時党大会を都内で開き、野田佳彦首相(55)の代表再選を決めた。党所属国会議員と地方議員、党員・サポーターによる投票の結果、首相が1回目の投票で赤松広隆元農相

(64)、原口一博元総務相(53)、鹿野道彦前農相(70)を破った。首相は26日の自民党総裁選後に、公明党を含めた3党で党首会談を開き、協調路線の修復を模索する考えだ。28日にも党役員人事

を実施し10月1日にも内閣改造を断行する。

開票結果は野田氏818票、原口氏154票、赤松氏123票、鹿野氏113票の順だった。

今回の代表選は、任期中で辞任した菅直人前代表の残り任期の満了に伴い実施された。首相は消費税増税法をめぐる党分裂の責任を認める一方、党再生に尽力すると

して再選に理解を求めた。3候補は首相の党運営や政治手法を批判したが、支持は広がらなかった。

民主党の臨時党大会で演説する野田首相 21日午後、東京都内のホテル

た。

民主党は衆院で単独過半数を維持しているものの、複数の議員が「日本維新の会」などへの参加を検討。離党者が相次げば、首相の政権基盤は弱体化する。民主党役員人事では、早期解散に反対する輿石東幹事長の交代を検討している。

首相は景気対策のため2012年度補正予算の編成を表明。政府、与党は10月に臨時国会を召集し、補正予算や公債発行特例法案、衆院選挙制度改革関連法案の成立を目指す。野党側は早期の衆院解散を求め、攻防が激化する見通しだ。